

「山田耕筰」と茅ヶ崎で作曲された「赤とんぼ」展 (1週間開催)

入場者数			
7月5日 (月)	15:30 ~ 17:00	68人	
7月6日 (火)	10:00 ~ 17:00	241人	
7月7日 (水)	10:00 ~ 17:00	310人	
7月8日 (木)	10:00 ~ 17:00	187人	
7月9日 (金)	10:00 ~ 17:00	291人	
		計	1,097人

「山田耕筰」と「赤とんぼ」を愛する会

市文化推進課の依頼

7/6～7/9 1日平均 257人とすると
7/5～7/9 計 1,286人

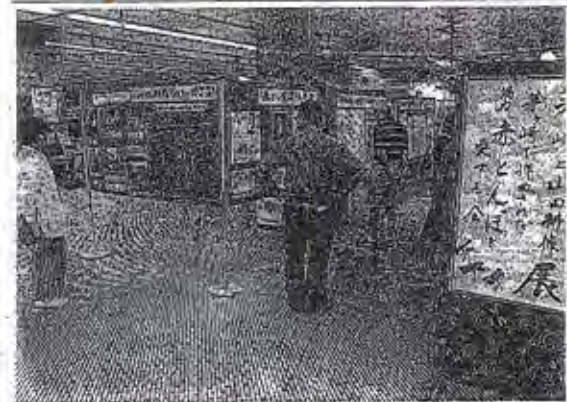


神奈川新聞 2004年7月4日

「赤とんぼ」親しみを

茅ヶ崎で展 年譜、童謡の歌詞も

茅ヶ崎市と童謡「赤とんぼ」のゆかりや、作曲家山田耕筰のエピソード



茅ヶ崎市と耕筰のゆかりが紹介された展示会
—茅ヶ崎市役所ロビー—

を紹介する展示会が九日間、同市内に住んでいたまで、茅ヶ崎市役所二階 ころに作曲されたといロビーで開催されている。「赤とんぼ」と同市「赤とんぼ」は、耕筰のつながりを広く市民に一九二六年から約六年 知ってもらい、地元の人

化とともに歌い継いでい
こと、市民団体「山田
耕筰と赤とんぼを愛する
会」(田中敏子会長)が
企画した。
会場には、茅ヶ崎海岸
近くにあった耕筰の家の
様子や作曲の風景、家族
のパネル写真なども、
耕筰の年譜、童謡の歌詞
などが展示され、思わず
口ずさむ観客の姿も見ら
れた。
会場を訪れた同市矢畑
の金子光夫さん(87)は、
「赤とんぼと茅ヶ崎のつ
ながりを初めて知った。
親しみのある歌のよさを
とが、自分の住んでいる
町を知ってうれしくて」と
話していた。
展示会は、午前10時か
ら午後5時(最終日は午
後4時)まで。
(大無田 龍一)

曲 内山喜代子
詞 西 信光

赤とんぼ巻句

サアサー茅ヶ崎
富士のそびえる 秋津島
雨へ流れる 相模川
はるかかなたは 伊豆の島
聞いて下さい 昔懐か
「こが 赤とんぼのよ
ふるさと」の スイ

里山の赤とんぼ

短歌 石上真千

里山の 風のテラスの
赤とんぼ
コスモスゆりかご
うとうとねむる

短歌50首にXロビーを

赤とんぼに思いをこめて一般公募

